

## 平成 30 年度 第 3 回公立大学法人公立小松大学教育研究審議会 議事概要

- 1 日時 平成 30 年 5 月 9 日（水）13 時 30 分～15 時 25 分
- 2 場所 中央キャンパス 2 階会議室
- 3 出席者  
山本委員（議長）、横川委員、木村<sup>繁</sup>委員、北岡委員、岩田委員、真田委員、  
木村<sup>春</sup>委員、酒井委員、徳田委員、盛田委員
- 4 議事
  - (1) 報告事項
    - ① 「第 2 回教育研究審議会議事録について」  
議長より、資料 1 に基づき、平成 30 年度第 2 回教育研究審議会（4 月 11 日開催）の議事概要についての確認があり、承認された。
  - (2) 議決事項
    - ① 中期計画について  
議長より、資料 2 に基づき、第 2 回小松市公立小松大学法人評価委員会（2 月 14 日開催）の意見等を反映した中期計画（案）についての説明があり、審議の結果、承認された。議長からは、目標達成に向け、全学の協力を求める旨が伝えられた。
    - ② 学長選考会議の委員選出について  
議長より、資料 3 に基づき、学長選考会議への委員選出についての説明があった。横川委員より、木村<sup>繁</sup>委員、北岡委員、岩田委員の推薦があり、3 人の選出が承認された。
    - ③ 公立小松大学学部長選考規則の制定について  
議長より、資料 4 に基づき規則の制定について説明があり、審議の結果、承認された。
    - ④ 公立小松大学学科長選考規則の制定について  
議長より、資料 5 に基づき規則の制定について説明があり、審議の結果、承認された。

- ⑤ 公立大学附属施設の長に関する規程の制定について  
議長より、資料 6 に基づき、附属施設（附属図書館、保健管理センター、キャリアサポートセンター、国際交流センター、地域連携推進センター）の長に関する規程の制定について説明があり、審議の結果、承認された。
- ⑥ 平成 31 年度入学者選抜試験について  
議長及び事務局長より、資料 7 に基づき、平成 31 年度入学者選抜試験の日程について説明があった。岩田委員より、受験者に配慮し中期日程の合格発表を 3 月 21 日（木・祝）にしてはどうかという提案があり、審議の結果、岩田委員の提案を含めた内容で承認された。
- ⑦ 授業料の免除について  
学生課長より、資料 8-1 及び 8-2 に基づき、授業料免除に 11 人の応募があったことが報告された。審議の結果、11 人の免除（9 人が全額免除、2 人が半額免除）が承認された。また、11 人中 2 人が授業料既納である旨の報告があり、今年度は正式な案内が遅かった点を考慮し、特別措置として授業料を返納することが承認された。※資料 8-1 は、個人情報記載のため回収
- ⑧ 学生の声対応について  
議長より、資料 9 に基づき、各学科で教員が学生に聞き取りした学校生活への要望などが報告され、大学として誠実に対応していくことが重要との表明があった。盛田委員より、スピード感をもった改善が必要であり、かつ、改善した内容を学生にしっかりと伝えていくよう要請があった。可能なものは早急に対応していくことで一致した。
- ⑨ オープンキャンパスの実施について  
議長より、資料 10 に基づき、オープンキャンパスについての説明があり、審議の結果、承認された。なお、具体的な内容については、今後、教育企画委員会で検討されることが確認された。
- ⑩ 保護者との懇談会の開催について  
議長より、資料 11 に基づき、保護者との懇談会の開催について説明があり、審議の結果、承認された。
- ⑪ その他  
ア) 大学案内の増刷について

議長より、資料 12 に基づき、現在の大学案内に教員の研究内容と協力企業リストを含む 4 ページを追加し、増刷を行う旨の説明があり、審議の結果、承認された。教員紹介に関して、各学科別に教員情報のとりまとめをする旨が依頼された。

イ) サークル活動について

学生課長より、資料 13 に基づき、学生団体の設立状況の報告があった。学生からの要望や問い合わせが多い、金銭面の援助については、財務状況を確認し、引き続き検討課題とすることが確認された。

(3) その他

横川委員より、英語カフェの運営について、必要備品のピックアップ等、施設整備を進めている旨の報告があった。

木村（繁）委員より、リサーチマップを活用した研究者要覧の作成を進める旨の報告があった。

次回開催予定 第 4 回教育研究審議会 日時：6 月 13 日（水）13 時 30 分から